

一所懸命

令和4年1月31日(月)

No. 17

発行：長崎市立池島小中学校

文責：担任

池島っ子小学生が、今年初の交流学习に行ってきました～!!

1月26日、交流先に温かく迎えていただき、小1っ子、小3っ子にとっては初めての交流学习でした。

1年生は、国語で学習した「たぬきの糸車」にちなみ、西洋風の糸車で実際に糸をつむぐという貴重な体験ができました。3年生は、理科でS極N極を確かめる面白い実験を行いました。昼休みには、全校児童で遊びました。ここで人気者だったのが、池島っ子6年生。みんなに楽しく追いかけていました。その後、小1っ子と小3っ子はクラブ活動見学へ。体育館では、接触を避けつつ楽しめる運動として、バドミントンを一緒にさせてもらいました。二人とも、お姉さんたちと上手にラリーができました。また、ハンドメイドクラブでは、小6っ子が青いブレスレット作りに挑戦しました。見学した2人は、素敵なストラップを頂いてご満悦でした。海を渡ると、素敵な仲間が待っていてくれて一緒に過ごせることができると思えることは、とてもうれしいことですね。これからの交流も楽しみです。



☆初めての全校道徳！ 教頭先生、ありがとうございました☆

先日、教頭先生が全校道徳を行ってくださいました。道徳では、たとえ同じものを見ていても、一人一人考え方やとらえ方が違うこと、自分の意見を押し付けることなく、相手の意見も認めることが大切であることを学習した池島っ子4人。小1っ子は新たな考えを生み出し、小3っ子は前に出て自分の考えをしっかりと述べ、小6っ子は低学年のお世話をしつつ自分なりの意見を持ち、中3っ子はどっしりと構えて考えを深める。カオスな中にも一人一人の個性が光る時間でした。小1っ子は、人はそれぞれちがう考えを持っているという事実には驚いたようでした。小学1年生から中学3年生の全校道徳。義務教育9年間の幅広い成長を垣間見ることができました。

☆担任の独り言☆part1 「受験生が500人以上いるらしい」「面接が不安…」私立入試直前、人生初の受験を控えた中3っ子の不安はピークにあったようでした。「きっと世の中の受験生も同じように思っているはず、大丈夫。」と送り出した先生たち。が、実はひそかに危惧していました。受験生が本校の500倍の人数!?その人の多さに圧倒されたりしないかと。しかし、翌日、「意外と面接は頑張れました!」とすっきりとした表情で登場した中3っ子でした。経験は力になるのですね。次は、さらなる挑戦が待っています。頑張れ、中3っ子!!表面の文字を削ってもらった鉛筆で、力を発揮してください。池島っ子たちも先生たちもみんなが応援しています!!

☆担任の独り言☆part2 「僕の言うことを聞いてくれません!」と話す小6っ子。最近まで池島の最年少であった彼の口からこの言葉を聞けるとは…感慨深い!(笑)。年長者となったあなたが、これからどのように対応し、お兄さんになっていくのか楽しみです。ちなみに、その言葉、これまで中3っ子が何度となく口にした言葉ですぞ。